

## マーケットリサーチ

【目 次】

1. つばさ北小学校・・・・・・・・・・・・・・・・P3
2. 東京デザイン専門学校・・・・・・・・P10
3. 桶川西高校・・・・・・・・・・・・・・・・P12
4. 上尾ものづくり協同組合・・・・・・・・P13
5. エコプロ2019訪問日程について・・・・・・・・P19

# 2019年度のスケジュール

●前回報告（6月11日）から、下記の進展がありました。

<既に協議を進めていた主体>

- ▶ 東京デザイン専門学校：オリエンテーションと現地見学の日程確定

<新たにアプローチした主体>

- ▶ 上尾ものづくり協同組合：現地活動の日程確定
- ▶ 桶川西高等学校：秋イベントにて科学部による水槽展示と放送部による司会が決定
- ▶ M農機：連携協働の可能性について協議。
- ▶ S銀行：連携協働の可能性について協議。
- ▶ K連絡会：総会の場で、本自然再生地の説明と9月28日（土）の散策・写真撮影イベントの紹介。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
マーケットリサーチ	23日（火） ：つばさ北小学校		17日（月） ：桶川西高等学校 ：M農機 25日（火） ：上尾ものづくり協同組合	2日（火） ：東京デザイン専門学校 ：S銀行 23日（火） ：K連絡会					5日（木）～7日（土） ：エコプロ2019			
協働・連携	学校関係	22日（水） ：つばさ北小学校 たねのお渡し式	6日（木） ：つばさ北小学校 環境学習①			●9月下旬 ：つばさ北小学校 環境学習② 2日（月） ：東京デザイン専門学校 オリエンテーション 9日（月） ：東京デザイン専門学校 現地見学	19日（土） 秋イベント ：桶川西高等学校 科学部による水槽 展示、放送部による 司会			●1～2月 ：つばさ北学校 たねのお返し式		
	NPO・民間団体					28日（土） ：上尾ものづくり協同組合 社会貢献活動						

# 1. つばさ北小学校

項目		内容	備考
企画	日時	9月下旬、実施時間は午後を予定	予備日：9月●日
	名称	川島町立つばさ北小学校「荒川の草花を育てようプロジェクト」	新規取組（今年の2回目の現地での体験活動）
	目的	・荒川の自然を守り育てる大切さを体験的に学習する機会の提供するとともに、太郎右衛門自然再生地を環境教育の場として活用する	中池でオオブタクサ、（セイタカアワダチソウ）の抜き取り、昆虫採取、●●を実施。
	内容・場所	・荒川太郎右衛門地区自然再生地（中池）での体験活動	司会進行：事務局（協会） バス車内での説明：●●委員、●●委員 事務局（協会） 旧流路の説明：●●委員 外来種の説明：●●委員 昆虫採取説明・解説：●●委員
	人数	4年生 30名	
	参加費	なし	
	使用物品	腕章、リアカー、虫かご、捕虫網、昆虫標本、テーブル、救急セット	つばさ北小学校準備：軍手、水筒、帽子

※学校側から、日程調整は9月上旬に実施したいと依頼されています。

# 1. つばさ北小学校

全体図

移動には、40名乗りのバス1台を使用予定(ハツ保公民館発着)。



# 1. つばさ北小学校

①駐車場所と②体験活動場所



※①駐車場所と②体験活動場所の間の移動は、●●委員・●●委員・事務局(協会)が先導

# 1. つばさ北小学校

## 集合・バスの発着場所



ハツ保公民館  
集合解散場所

## 集合・準備

時間	内容	担当
11:00-12:00	倉庫から物品搬出	事務局（協会）
13:00	事前ミーティング	委員・事務局（協会） ハツ保公民館に集合

## 現地

時間	内容	担当	備考
13:30-13:45	オリエンテーション 「前回の振り返り」	進行：協会	※バス内で実施 ・前回の復習と注意事項の説明
13:45-13:55	徒歩移動	—	
13:55-14:00	体験活動①「旧流路 の見学」	●●委員	旧流路について説明
14:00-14:20	体験活動②「自然を 守る体験」	事務局(協会) ●●委員	外来植物の見分け 方・抜く理由
14:20-14:40	体験活動③「昆虫採 取」	事務局(協会) ●●委員	昆虫採取の方法 捕獲した昆虫の解説
14:40-14:45	徒歩移動	—	駐車場へ移動
14:45-15:00	終了・バス移動		

# 1. つばさ北小学校

## 役割分担

時間	プログラム内容	●●委員	●●委員	事務局①	事務局②	事務局③	事務局④	事務局⑤
-12:00	準備等					倉庫・中池	倉庫・中池	倉庫・中池
13:00-13:30	事前ミーティング（小学校）	MT参加	MT参加	—	—	MT参加	中池	中池
13:30-13:45	オリエンテーション（前回の復習）	バス乗車説明	バス乗車説明	—	—	バス乗車説明	中池	中池
13:45-13:55	徒歩移動	先導	先導	（移動）	（移動）	先導	最後尾	（移動）
13:55-14:00	体験活動① 旧流路の見学	説明				進行	写真撮影	写真撮影 トイレ
14:00-14:05	体験活動② 外来植物の説明	意義と見分け方説明				進行		
14:05-14:20	体験活動② 外来植物の抜き取り	作業補助 安全管理	作業補助 安全管理	全体安全管理	全体安全管理	作業補助 安全管理	タイムキーパー・撮影	写真撮影 トイレ
14:20-14:35	体験活動③ 昆虫採取	活動補助 安全管理	活動補助 安全管理	全体安全管理	全体安全管理	進行・説明	タイムキーパー・撮影	写真撮影 トイレ
14:35-14:40	体験活動③ 捕まえた昆虫の解説		昆虫の解説					
14:40-14:45	徒歩移動	先導	先導	（移動）	（移動）	先導	最後尾	（移動）
14:45-15:00	バス移動	バス乗車	バス乗車	—	—	バス乗車	片付け	片付け

※事務局⑤は、トイレ対応も兼ねる。児童を本田航空のトイレに連れていく間は、事務局④が写真撮影を兼任。  
 ※トイレ使用時は、児童が騒がないよう留意。また、汚れも落としてから本田航空の事務所に入ること。

# 1. つばさ北小学校

## 物品

内容		責任者（担当者）	備考
腕章		事務局（荒上）	協議会所有物（荒上保管）
自然を守る体験	リアカー	事務局（協会）	協議会所有物（倉庫保管）
昆虫採取	虫かご（30個）	事務局（協会）	協議会所有物（倉庫保管）
	捕虫網（30本）	事務局（協会）	協議会所有物（倉庫保管）
	昆虫標本	事務局（荒上）	荒川上流河川事務所所有物
	テーブル（1個）	事務局（協会）	協議会所有物（倉庫保管）
運営用備品	進行表	事務局（協会）	
会場関係	拡声器（1）	事務局（荒上）	協議会所有物（荒上保管）
	救急箱（1）	事務局（荒上）	協議会所有物（荒上保管）
	虫除けスプレー	事務局（協会）	
	ペットボトルお茶または水（3）	事務局（協会）	熱中症対策（飲み物を忘れた参加者用）

### つばさ北小学校が準備する備品

内容	備考
帽子	児童各自で用意
軍手	児童各自で用意
水筒	児童各自で用意



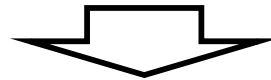
# 1. つばさ北小学校

## 連絡体制

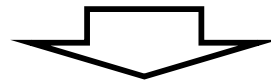
前日（9月●日（●））の17時発表の天気予報により可否の判断



つばさ北小学校に日本生態系協会から情報を提供し中止の判断



判断がつかない場合は、当日（9月●日（●））の8:15頃に最終判断



中止の場合、日本生態系協会から  
委員、関係者に連絡

## 緊急時連絡先

・上尾警察署  
TEL:048-773-0110  
・東松山警察署出丸駐在所  
TEL:049-297-1839

・埼玉県央広域消防本部-  
桶川消防署-桶川西分署  
TEL:048-786-1190  
・川越地区消防組合川島消防署  
TEL:049-297-1891

・埼玉医科大学総合医療センター  
TEL:049-228-3411(総合案内)

## 2. 東京デザイン専門学校

- 「荒川太郎右衛門自然再生事業のプロモーション」を題材とした講義を行う。
- 9月2日（月）に初回オリエンテーションを行い、学生に求める課題内容や荒川太郎右衛門地区自然再生事業の概要や課題を説明する。
- 9月9日（月）（予備日9月24日（火））に現地見学会を行う。事務局で、学校―現地までの往復バスを用意する。

### 東京デザイン専門学校との連携の概要

1. 目的	東京デザイン専門学校と協議会の連携協同のもと、ビジュアルデザイン科・3年Ⅱ期「デザイン研究2」において、『荒川太郎右衛門自然再生事業のプロモーション』をテーマとした講義を行う。	
2. 概要	対象	東京デザイン専門学校ビジュアルデザイン科3年生36名（2クラス）
	講義期間	9～10月
	該当講義	3年Ⅱ期「デザイン研究2」
	講義時間	90分×2コマ連続講義×週2日、最大で5週間程度
	講義テーマ	荒川太郎右衛門地区自然再生事業のプロモーション
3. 取り組みのねらい（案）	今後の持続的な自然再生地の保全に向けて、民間企業との協働・連携をより活発化していくことが重要。そこで、民間企業等と新たな関係性を構築することをねらいとした「荒川太郎右衛門地区自然再生事業」のプロモーションを依頼。	
4. 課題の具体化（案）	期待する効果	①プロモーションによって荒川太郎右衛門地区の認知拡大を図る。 ②プロモーション成果を目にした社長や企業担当者を「わが社もぜひ参画したい」と思わせることができる。 ③企業との協働・連携を実現することにより、荒川太郎右衛門地区の維持管理・保全活動の担い手が確保され、自然再生地の生態系が維持される。
	ターゲット	民間企業等
	使用メディア	学生が自由に設定（例：プロモーションビデオ、パンフレット・ポスター、イメージキャラクター、現地看板、プロジェクトマップ、SNS発信……等）

# 2. 東京デザイン専門学校

## 表 東京デザイン専門学校 スケジュール

		2019年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	2020年 1月	2月	3月
TDAの主な年間スケジュール		I期授業終了	夏休み	II期ガイダンス・ 授業開始	原宿祭	冬季色彩検定	III期ガイダンス・ 授業開始/冬休み		III期授業終了	卒業制作展 ・進級展
荒川 太郎 右衛門 地区 自然 再生 事業 の プロ モー ション	東京 デザ イン 専門 学校	●2日 打ち合わせ	●31日 打ち合わせ							
	1. 準備	準備/打合せ								
	2. 講義・現地見学会			講義(9月2日～) 90分×2コマ×週2日、最大5週間程度						
	3. プレゼンテーション			●9日(予備日24日) 現地見学会		24日● プレゼンテーション				
自然 再生 協 議 会	荒川 太郎 右衛門	4. 活用方針の検討・ 学生へのフィードバック					自然再生地での活用 及び活用方法の検討			
協同 連携	学校関係			9月下旬 つばさ北小学校 環境学習		19日● 桶川西高等学校 (水槽展示)			1月～2月 つばさ北小学校 たねのお返し式	
	NPO・民間団体			28日(土)午前● 上尾ものづくり協同組合 社会貢献活動						
イベント	協議会主催			28日(土)午後● 散策・写真撮影イベント		19日● 秋イベント (昆虫観察ほか)		散策・写真撮影イ ベント		
	自治体主催				11月 上尾駅パネル展		23日● 川島町農業商工祭 28日● 川島町生涯学習課 イベント			
	その他						●5日～7日 エコプロ2019 @東京ビックサイト			

### 3. 桶川西高等学校

- 桶川西高等学校は、過年度まで秋に実施するイベントにおいて放送部が司会としてご協力いただいたほか、科学部が出前水族館と称して、様々なイベントへの出張経験があります。
- 今後、「荒川太郎右衛門地区自然再生事業」において、イベント実施時に出前水族館を出展いただくなど、広報での連携協働の可能性を協議するため、6月17日に堂本委員長と事務局が桶川西高等学校を伺いました。また、10月19日の「遊ぼう!学ぼう!たろうえもん」における司会を併せて協議しました。

#### <提出資料>

- ・荒川太郎右衛門自然再生地散策マップ
  - ・荒川太郎右衛門リーフレット
  - ・2019年度 広報 年間スケジュール
  - ・2019年度 環境学習 年間スケジュール
  - ・2019年度 ハンノキ周辺の除草とミドリシジミ観察 チラシ
  - ・2018年10月19日 「遊ぼう!学ぼう!たろうえもん」開催概要
  - ・2018年度の秋イベントの司会台本（参考）
- 協議の結果、先方より以下のような返答がありました。
    - ・水槽の展示とあわせて、魚の折り紙や絵本の読み聞かせなども行っている。学校では、荒川・江川の魚としてギンブナ、モツゴ、ヤリタナゴ、ウナギなど、国内外移入種としてはタイリクバラタナゴ、コイなどが飼育されている。
    - ・水槽を展示する場合の条件は、以下の通り。
      - 魚や水槽、水、水槽を置く台などを運ぶ、2t車が展示場所の近くまで入れること。2t車からは台車で運ぶ。台車が使えるよう道が整備されていること。
      - 環境に魚を慣れさせる時間を確保したい。観察する1hr前までに水槽を設置し終えたい。
      - 時期として、真夏は水温が上がるために展示は難しい。
  - 今後、以下のように対応します。
    - ・10月19日（土）「遊ぼう!学ぼう!たろうえもん」は、科学部（5名）が水槽の展示で協力する。水槽の展示については、5名で準備ができる程度のものとし、今後内容を調整する。また、放送部（3名）にも司会に協力いただく。

## 4. 上尾ものづくり協同組合

- 「荒川太郎右衛門地区自然再生地」における連携協働について、6月25日に堂本委員長と事務局が上尾ものづくり協同組合を伺い、協議を行いました。

### <提出資料>

- ・荒川太郎右衛門自然再生地散策マップ
- ・荒川太郎右衛門リーフレット
- ・2019年度 広報 年間スケジュール
- ・2019年度 環境学習 年間スケジュール
- ・2019年度 維持管理 年間スケジュール

- 荒川太郎右衛門自然再生事業の位置、内容、体制、課題について説明したところ、先方より以下のような返答がありました。

- ・組合には、上尾市と桶川市、伊奈町の企業120社（組合員、賛助会員を含む）ほどが登録している。
- ・連携にあたっては、スケジュールの提示や道具の用意など、ある程度お膳立てをしてもらう必要がある。また、既存のイベントに参加するのではなく、こちらが提示した日程で対応いただくなど、自由度が必要。
- ・今年度、9月28日（土）を社会貢献活動の日と決めているため、この日に、荒川に関わりたい。
- ・今後、サクラソウトラスト地・三ツ又沼ビオトープ・太郎右衛門自然再生地の3カ所をセットとし、会員企業に関わりを示していきたい。

- 今後、以下のように対応します。

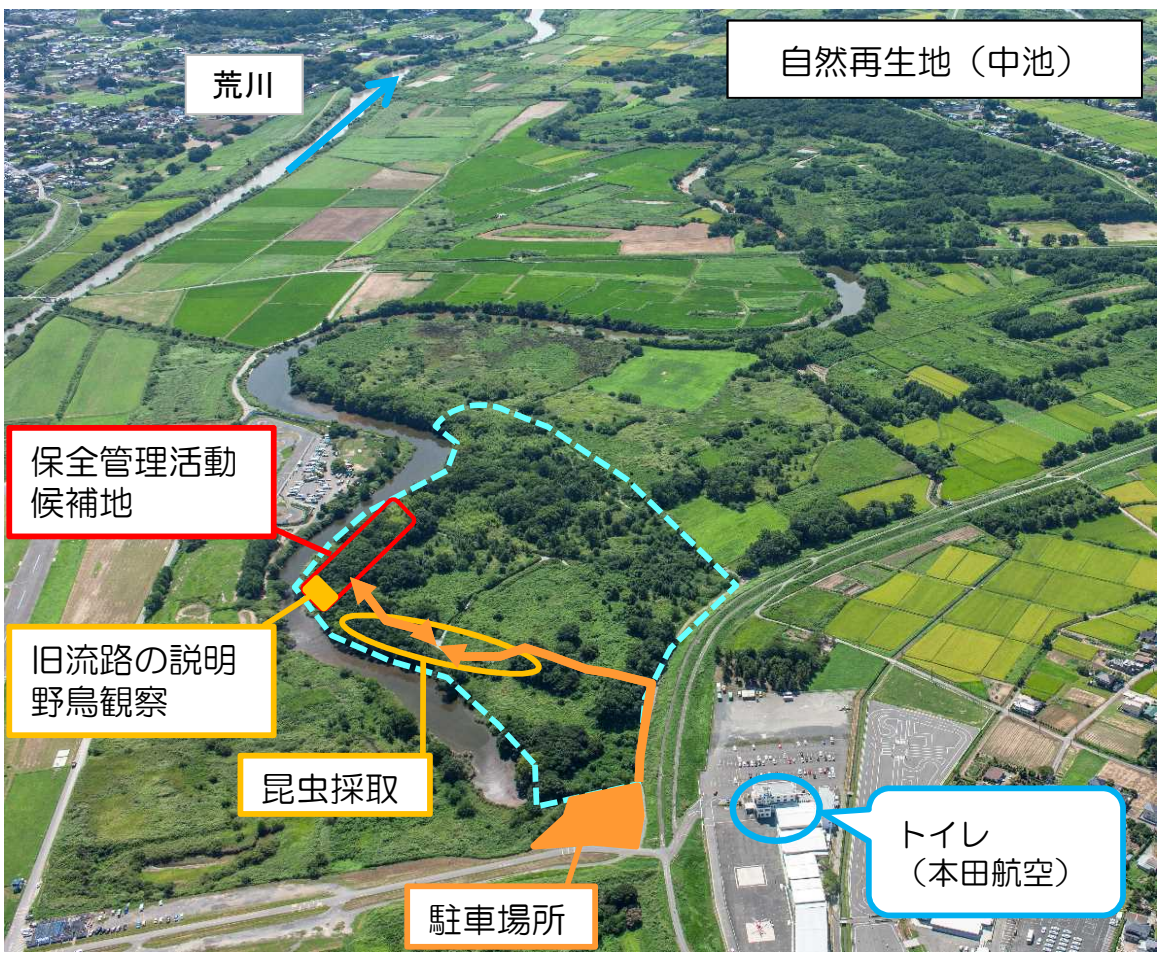
- ・9月28日（土）10：00～12：00に自然再生地（中池）での現地活動を実施予定。対象は組合員とその家族で、約30名程度が参加予定。（詳細は次ページ参照）
- ・今後、太郎右衛門自然再生地等で行うイベントの広報に当たり、組合の事務局を通じ、周知に協力いただきます。

## 4. 上尾ものづくり協同組合

項目	内容	備考
日時	9月28日 10:00~12:00	
タイトル	上尾ものづくり協同組合「社会貢献活動」	・今年度初めて対応。
目的	1) 自然再生地・事業の認知度向上、2) 民間団体等との連携	
場所・内容	【中池】①自然再生地の概要、②外来植物の抜き取り、 ③旧流路の説明、④昆虫採取または野鳥観察	
内容・担当	事前 現地確認・草刈り	
	当日 ①自然再生地の概要：●●委員	
	②外来植物の抜き取り：●●委員	
	③旧流路の説明：●●委員	
	④捕獲した昆虫の解説：●●委員 当日観察できた鳥類の解説：●●委員	
広報	・上尾ものづくり協同組合が実施	
物品	協議会準備物：リヤカー、ノコギリ、虫かご、捕虫網、昆虫標本、テーブル、 双眼鏡、救急箱	
	参加者持参物：軍手、長袖・長ズボン、帽子、飲み物等	

# 4. 上尾ものづくり協同組合

## 実施場所



## 集合・準備

時間	内容	担当
9:00-9:30	倉庫から物品搬出	事務局 (協会)
9:30	集合	委員・事務局 (協会) 中池に集合

## 全体プログラム

時間	活動内容	担当	備考
9:30	上尾ものづくり協同組合 集合・受付	組合	
10:00 (10)	開会	進行：組合 説明：●●委員	自然再生地の概要 説明
10:10	移動 (活動場所へ移動)		
10:20 (60)	保安全管理活動 「外来植物の抜き取り」	進行：事務局 解説：●●委員	意義と見分け方の 説明
11:20 (10)	説明「旧流路について」	解説：●●委員	
11:30 (25)	体験活動A「昆虫採取」 体験活動B「野鳥観察」 ※好きな体験活動を選択	進行A：事務局 解説A：●●委員  進行B：事務局 解説B：●●委員	捕まえた昆虫の説明 当日観察できた鳥 類の説明
11:55 (5)	閉会	挨拶：●●委員	

# 4. 上尾ものづくり協同組合

## 役割分担

時間	プログラム内容	●●委員	●●委員	事務局①	事務局②	事務局③	事務局④	事務局⑤
-9:30	準備等					倉庫・中池	倉庫・中池	倉庫・中池
9:30-10:00	委員・事務局 集合 上尾ものづくり協同組合 集合・受付	集合	集合	集合	集合	集合	集合	集合
10:00-10:10	開会	説明					写真撮影	写真撮影
10:10-10:20	徒歩移動	先導	先導	全体安全管理	全体安全管理	先導	最後尾	写真撮影
10:20-10:25	保安全管理活動 外来植物の説明	意義、見分け方の説明				進行		
10:20-11:20	保安全管理活動「外来植物の抜き取り」	作業補助 安全管理	作業補助 安全管理	全体安全管理	全体安全管理	作業補助 安全管理	タイムキーパー・撮影	写真撮影 トイレ
11:20-11:30	説明：旧流路について	旧流路説明				進行	タイムキーパー・撮影	写真撮影 トイレ
11:30-11:55	体験活動A：昆虫採取 体験活動B：野鳥観察	野鳥の解説	昆虫の解説	全体安全管理	全体安全管理	進行	体験活動A 写真撮影	体験活動B 写真撮影
11:55-12:00	閉会	挨拶	挨拶			進行	タイムキーパー	写真撮影

※体験活動については、参加者が当日、昆虫採取か野鳥観察のうち、好きな方を選択

※事務局⑤は、トイレ対応も兼ねる。参加者を本田航空のトイレに連れていく間は、事務局④が写真撮影を兼任。

※トイレ使用時は、汚れを落としてから本田航空の事務所に入ること。



## 4. 上尾ものづくり協同組合

### 物品

内容		責任者（担当者）	備考
腕章		事務局（荒上）	協議会所有物（荒上保管）
自然を守る体験	リアカー	事務局（協会）	協議会所有物（倉庫保管）
	ノコギリ	事務局（協会）	協議会所有物（倉庫保管）
昆虫採取	虫かご（30個）	事務局（協会）	協議会所有物（倉庫保管）
	捕虫網（30本）	事務局（協会）	協議会所有物（倉庫保管）
	昆虫標本	事務局（荒上）	荒川上流河川事務所所有物
	テーブル（1個）	事務局（協会）	協議会所有物（倉庫保管）
野鳥観察	双眼鏡（30個）	事務局（荒上）	協議会所有物（荒上保管）
運営用備品	進行表	事務局（協会）	
会場関係	救急箱（1）	事務局（荒上）	協議会所有物（荒上保管）
	虫除けスプレー	事務局（協会）	
	ペットボトルお茶または水（3）	事務局（協会）	熱中症対策（飲み物を忘れた参加者用）

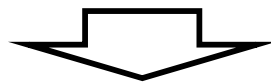
### 上尾ものづくり協同組合が準備する備品

内容	備考
帽子	各自で用意
軍手	各自で用意
水筒	各自で用意

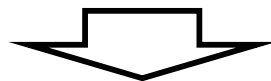
## 4. 上尾ものづくり協同組合

### 連絡体制

前日（9月27日（金））の17時発表の天気予報により可否の判断



上尾ものづくり協同組合に日本生態系協会から情報を提供し中止の判断



中止の場合、日本生態系協会から  
委員、関係者に連絡

### 緊急時連絡先

・上尾警察署  
TEL:048-773-0110  
・東松山警察署出丸駐在所  
TEL:049-297-1839

・埼玉県央広域消防本部-  
桶川消防署-桶川西分署  
TEL:048-786-1190  
・川越地区消防組合川島消防署  
TEL:049-297-1891

・埼玉医科大学総合医療センター  
TEL:049-228-3411(総合案内)

# 5. エコプロ2019訪問日程について

●エコプロ2019を訪問し、新たなアプローチ対象の開拓を目指します。

⇒ 訪問日程の確定をお願いします。

## <エコプロ2019の開催概要>

【開催日】 2019年12月5日(木)～7日(土)  
【時間】 10:00～17:00  
【会場】 東京ビックサイト 西・南ホール  
【出展規模】 550社・団体 / 1,350小間(見込み)  
【来場者数】 160,000人(見込み)

出典：<http://eco-pro.com/eco2019/outline/>

## 参加日程

2019年12月\_\_\_\_日(\_\_\_\_)

\_\_\_\_\_時から\_\_\_\_\_時まで

## 参考：エコプロ2018の参加状況

【開催日】 2018年12月6日(木)～8日(土)  
【参加日】 2018年12月7日(金)  
【参加時間】 10:00～14:00  
【会場】 東京ビックサイト 東ホール  
【出展規模】 538社・団体 / 1,295小間(実績)  
【来場者数】 162,217人(実績)

出典：[http://eco-pro.com/2018/file/eco18\\_report.pdf](http://eco-pro.com/2018/file/eco18_report.pdf)

## エコプロ2018 参加者(6名)

堂本委員長

川島委員

宮川委員

事務局(3名)